

10月

まちづくり通信

発行 飛騨高山まちづくり本舗
住所 〒506-0845
高山市上二之町 44-4
電話&FAX 0577-33-5282
hompotakayamashishouren.net

まちの話題いろいろ ドリーミンオフィシャルサイト ★<http://www.takayamashishouren.net/d/>

こどもといっしょに 遊んで考える 地域づくり

はじめまして! こどもまちづくり作品展'05に お出かけ下さい

こどもまちづくり作品移動展がスタートしています。今年は、出展総数115点から選ばれた17作品を新高山市となった地域みなさんにご覧いただくことを通して、「こどもまちづくりコンクール」を知っていただく機会となります。ぜひ、お近くの会場にご家族で足を運んでみて下さい。



高根支所会場はこんなふうでした

まちマップ、調べ研究、模型、工作、作文、カルタ、俳句、観光案内。歴史、環境、福祉、商店街など分野も様々、こどもまちづくり作品展はこどもたちの夏休みの課題として取り組まれますが、思いがけないまちのとらえ方やおもしろさを伝えてくれます。こどもたちが五感を通して、まちや地域のひととかかわってできた作品には、未来へのパワーがたくさんつまっています。作品の一部をご紹介します。

『十二支を探せ!!』(上嶋悟史さん・南小6)は、まちのあちらこちらに十二支を探し歩いたら知らなかった郷土の歴史が鮮明に浮かび上がってきた調べ研究。

『ぼくの町にできた煥章館』

(門谷颯星さん・東小1、門谷樹実さん・東小4)は、煥章学校を前身とする東小学校で大切にされてきた鷹・太鼓・鏡のいわれ、今もかわらず入学式で響き渡る太鼓の音に昔とかわらぬ空気を感じた体験、新設の図書館の機能や利用者の声をアンケート調査し、過去と現在を未来につないでいます。



←『My favorite Takayama』(高原万友香さん・日枝中3)は、まちのようす・観光スポット・多彩な中学生生活を外国の友だちに紹介するためにまとめられた英語のガイド。

荘川中学校は31人全員が参加して16作品を出展、『僕たちのCityふるさと荘川の変化とこれから～自然と開発を考える』と作文『大好きな荘川』が入賞しました。荘川中展では、生徒さんや先生方がはじめてのこどもまちづくり作品展を目にされました。

『すごくながいすべりだい』(大家功暉さん・北小1)については、まちづくりを考えるおおもとのところには、このような素直な願いがあってほしいし、そのわかりやすいシンプルさがきわだってみえた、という意見が審査会ででていました。



【日程】

- 9月29日(金)～10月2日(日) まちひとぷら座かんかこかん
- 10月3日(月)～7日(金) 高根支所1階ホール
- 10月8日(土) 荘川中学校体育館
- 10月11日(火)～18日(火) 朝日支所1階ホール
- 10月19日(水)～25日(火) 久々野公民館1階ホール
- 10月26日(水)～30日(日) 一之宮飛騨位山文化交流館1階ホール
- 11月2日(水)～3日(祝) 荘川公民館2階集会室
- 11月4日(金)～10日(木) 上宝支所1階ホール
- 11月11日(金)～17日(木) 国府公民館1階ホール
- 11月18日(金)～24日(木) 清見支所1階ホール
- 11月25日(金)～12月1日(木) 丹生川支所1階展示スペース

※最終日の展示は午前中のみ

問合せ:こどもまちづくりコンクール実行委員会
事務局 35-3176 FAX35-3168 (高山市都市整備課 岡さん)

※こどもまちづくり作品コンクールは、高山市都市整備課、高山市まちづくり・住まいづくり研究会をへて、こどもまちづくりコンクール実行委員会が市民と行政の協働で運営しています。審査には、さまざまな分野の市民の方々がかかわっています。8年間の活動記録も同時に展示しています。

こどもの自由な作品とコンクールにかかわる大人の柔軟な感性、そして、私たち市民が話題にすることでもっと地域が活気づくことでしょう。

こどもも おとなも じいちゃんも滝町に集まれ!!



795m 天空の棚田の

凧揚げ大会

11月20日(日) 午後1時～

中心市街から乗鞍青年の家方面へ向かい20分程のところにある滝町棚田(写真は稲刈り前)のまち中と山里との交流拠点「凸凹館」が、晩秋の棚田をわたる風で手づくりの凧を揚げて遊ぼうと、参加者を呼びかけています。凧の出来栄やあがり具合によって、棚田で収穫された籾米が賞品としてもらえます。審査員はぼころこアートスクールの弓削義隆さん。定員20名。申込みは、お早めに市役所農務課 35-3141 松井さんへ。

社会福祉協議会が南部美智代さんを招いての
防災まちづくり学習会を開催します

10年前の阪神・淡路大震災後の復旧支援をきっかけに、「自分たちの足元の防災を考えないといけないのでは」と立ち上げられた「災害ボランティアネットワーク鈴鹿」の南部美智代さんを講師に、防災マップづくりの経験から生まれた手法「DIG [ディグ] (Disaster Imagination Game : 災害図上訓練)」で、災害対応策を話し合います。

講師の、南部美智代さんは、布小物作りをされる一見どこにも居そうなおばちゃまですが、一度会ったら忘れられない魅力的な方。鈴鹿で素敵なまちの縁側を運営されています。

◆高山社協職員DIG(災害図上訓練)指導者養成研修会

日時：10月28日(金) 午後1時30分～
場所：高山市総合福祉センター
内容：社協職員を対象としたDIGの指導者研修

◆まちづくり防災勉強会

日時：10月29日(土) 午後1時～
場所：高山市一之宮公民館
内容：まちづくりをベースとしたDIG
(一之宮地域を対象ですが他に在住の方でも参加自由)

*問合せ：いずれも電話 53-0294 社協一之宮支部小林さん

まちはみんなのおもしろテーマパーク
親子で商店街をまち探検!!

西小学校PTAが体験学習土曜学級として10月29日(土)に「スタンプラリーでまちなか新発見」を実施します。

商店街を親子で歩き、指示にしたがってお店を探し、店主の話を聞いたり、写真を撮ったりしながらスタンプを集めてゴールするというもの。中心市街10商店街のうち8商店街に密着している西校区ですが、しだいになじみがうすくなってきている身近な商店街の再発見が目的。

教えて協子さん その⑥

協働のまちづくりで
欠かせないことは?

情報を共有する
手段の模索

まちづくり本舗編集ハンドブック
『地域暮らし読本、協働のまちづくりのしくみづくり』より

情報の共有とよくいいますが、具体的にどのようなものをさすのでしょうか。自分たちの情報を本当に他の団体が求めているのでしょうか。

(共有のイメージがわからないFさん)

協働のまちづくりの流れその2

情報の手段としては、インターネット、ペーパー、口伝えということになるのでしょうか。さまざまな方法を試みていますが決め手となるものはまだ見つかりません。3つをうまく交錯させていくことのように。インターネットはメーリングリストを中心に、ペーパーはどのような分野の活動団体でも共通して紙面を利用できるような情報紙を、また口伝えに関してはまだまだ協働のまちづくりのしくみが構築できていない段階にあっては連絡会議のようなあらためて確認し合う場が必要なのかと思えます。

船越康弘さん(「わらのごはん」著者)講演会

おいしく 楽しく ありがたく ～人生イメージどおり～



11月22日(火) 6時開場 6時半開演

高山市民文化会館 4-7 会議室

前売 1000円 *書籍販売あります

岡山で自然食料理の民宿「わら」を開業、2000年からニュージーランドに移住して「わら NZ」を開いている船越さんの、食を通じた生き方のお話。

【チケット取扱所】 37-7064 田口さん 32-8883 遊朴館 37-2744 風屋共同購入会 32-0426 茗荷舎 34-5356 ビースランド 73-2340 MoMo

飛騨のイメージと重なる 懐かしくて新しい近未来物語
『スローなユビキタスライフ』が出版されました

関根 千佳著 地湧社刊 1200円+税



ITと情報共有の可能性を探るモニター調査(やおよずプロジェクト)に、スクラム企画(本町3)を通じた市民有志のみなさんの協力がありましたが、そんな場面ももりこまれた、町と人とIT技術がほどよく溶け合うまちの物語。いくつものIT技術としくみがスローライフとコミュニティーを支える社会がここにあります。著者は、情報のユニバーサルデザイン研究所ユーディットの関根千佳さん。

「子育て」×「市民活動」＝「こどもにやさしいまち」
子育てなどテーマにしたフォーラムの準備がすすんでいます

12月18日(日) 午後～ 高山市役所地下 市民ホール

「集まれ 子育て」「芽を出せ市民活動」などをスローガンに交流フォーラムが計画進行中。具体的な内容はこれからですが、スペシャルゲストとして、横浜市のNPO法人「びーのびー」代表奥山千鶴子さんにおいでいただけることが決定!!

奥山さんは、子育て親子が気軽に集まる場所が少ないという自らの体験から、仲間と一緒に親子の居場所づくりを実現させ「びーのびー」を開業しました。そして、その流れは国をも動かし「つどいの広場事業」という国の事業がスタート。高山の安川商店街に3年前にできた「まちひとぶら座かなかこかん」のこどもひろばもその一つです。今では全国に500ヶ所余りのつどいの広場があります。奥山さんはつどいの広場の全国連絡協議会の代表世話人も務められています。子育て支援のカリスマ的な42歳の女性、奥山さんを通じて子育てや市民活動のエネルギーを結集してみませんか。

開催に向けてのスタッフも募集中。詳しくは、飛騨高山まちづくり本舗 33-5282(Fax 兼)までお問合せ下さい。

YOU&ME (ゆめ)
サロンばれっと
インフォメーション

★男女共同参画社会をテーマに市民と行政の協働で運営する「ばれっと」からのお知らせ

提供:ばれっと倶楽部
問合せ:0577-35-3134
市役所企画課

・知ってましたか?生命保険のしくみ(講座)

10月27日(木) 1時半～3時半 婦人青少年会館
講師:ファイナンシャルプランナー 有村直子さん
*保険証書の意味がわからない方、すすめられてはすぐ保険に入る人、いっしょに賢くなりましょう!

・『ペアテの贈りもの』を見に行きませんか?

11月13日(日) 10時～各務原市民会館(申込は課へ)
*映像による戦後女性史のひとつ。戦後、憲法草案委員となったペアテさんは、日本女性に「人権」という大きな贈り物をしてくれた人。県内では初上映。

●秋恒例 ファミリーでりんご狩り 11月13日(日)

美空野ファーム 10:15 集合・12:00 解散
参加費 500円

●『ベビーマッサージ』&

人気の抱っこひも『スリング』紹介

12月5日(月) 10時半～12時 2階和室

持ち物:バスタオル 参加費 500円

問合せ・申込み: 0577-33-5055

こどもひろば(まちひとぶら座かなかこかん)

かなかこかんいんあみあしん

